

## 沿革

- 1975年10月 新宮市に施設建設陳情
- 1978年 9月 プレハブで作業開始  
指導員2名、利用者7名  
ハガキ、名刺印刷、縫製等が主な作業
- 1981年 6月 新宮市新宮に移転(市隣保館の一階を借用)
- 1983年 7月 法人化準備委員会結成。指導員3名体制
- 1987年 利用者18名となる
- 1989年10月 新宮市より障害福祉に功労ありと表彰される
- 1993年 6月 社会福祉法人わかば福祉会設立発起人会発足
- 1994年11月 社会福祉法人わかば福祉会認可
- 1995年 4月 法人施設として発足
- 2003年 4月 定員30名から38名へ
- 2004年 4月 かみくらホーム(グループホーム)開始
- 2010年 4月 国制度のグループホームに移行
- 2010年11月 新体系に移行  
生活介護事業 定員16名  
就労継続支援B型 定員22名
- 2011年 4月 グループホーム定員10名に増員
- 2015年 1月 わかば園第二作業所開所20名定員  
サテライト型ホームを開始(1名)  
グループホーム定員11名
- 2017年 2月 グループホーム定員10名
- 2017年 3月 わかば園作業所の就労継続支援B型 定員20名
- 2017年10月 グループホーム定員11名

## わかば福祉会の目的

「利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。」（定款第1条より抜粋）

- 障害者本人、その家族そして地域社会から信頼され、頼りにされた施設であり続けたい。
- 一般就労が困難とされた方でも、本人に就労意欲があり適切な配慮を整えることにより就労が可能な障害者には、社会的に有用な仕事を用意したい。同時に少しでもその価値が認められ、高い収入が得られるようにしたい。
- 就労に従事することが困難な障害者には、散歩や音楽等を通して日中を活動的となるように支援するとともに、利用者一人ひとりのニーズや発達段階に適した課題を取り入れた個別活動の充実を図りたい。

## 1)わかば園作業所

### 職員体制

生活介護(定員16名) 平成29年度利用実績 13、5人(2月まで) 常勤換算7.2人

職 種	氏 名	常勤換算	資 格	内 容
管理者	田邊 純		社会福祉士	リズム体操 音楽活動 クラフト 農作業 アルミ缶回収
サービス管理責任者	久保 明美		介護福祉士	
生活支援員	岸野 結子	1	介護福祉士	
生活支援員	内門 なつほ	1	保育士	
生活支援員	長谷川 功	1		
生活支援員	田ノ下 昭子	0.9	介護福祉士	
生活支援員	堰本 美智代	0.9	介護福祉士	
生活支援員	森本 邦弘	0.9		
生活支援員	下川 美紀子	0.5	介護福祉士	
生活支援員	谷口 悦子	0.5		
生活支援員	山口 正次	0.4		
看護職員	新谷 加代	0.1	准看護師	健康管理
医師	二村 昭		医師	

就労継続支援B(定員20名)平成29年度利用実績 19.3人(2月まで) 常勤換算4.9人

職 種	氏 名	常勤換算	資 格	内 容
管理者	田邊 純		社会福祉士	稲作、果樹園芸 外部委託事業 乾燥ひじき製造 清掃
サービス管理責任者	久保 明美		介護福祉士	
目標工賃達成指導員	上地 昌代	1	介護福祉士	
生活支援員	的場 千賀	1	保育士	
職業指導員	瀬田 幸司	1	介護福祉士	
職業指導員	立嶋 美佳	1	介護福祉士	
職業指導員	添谷 嘉紀	0.9		

#### 共通の職員

職 種	氏 名	常勤換算	内 容
事務主任	西畑 殖夫	0.6	経理・請求等の事務
事務	中島 愛	1	経理・請求等の事務
調理員	榎本 恵一	0.8	献立・調理一般
調理員	藤田 一恵	0.5	調理一般
送迎員	山本 忠康	0.3	送迎

#### のびのび班の事業計画(担当 内門、長谷川、堰本、田ノ下、森本、下川、谷口)

- ・ 一人ひとりの潜在能力を見出し、その能力を個別活動や集団活動で十分発揮できるように支援します。
- ・ 個々の特性や必要なニーズをより理解し、本人にあった支援を目指します。
- ・ 個別対応が必要な方への支援、また落ち着いた環境でそれぞれに合った自立課題の提供をします。
- ・ 保護者、関係機関との連携を深め問題が生じた時などの迅速な対応を行います。
- ・ 音楽活動を通じて得た経験(充実感や連帯感)を発表する機会を持ちます。(音楽祭など)
- ・ 支援員としての技術や知識を研鑽するために研修会などに積極的に参加します。
- ・ 利用者さんが笑顔で、よりよい生活をしていただけるよう日々の中で変化を感じ取りながら支援していきます。

#### 農耕・リサイクル班の事業計画(担当 岸野、山口)

年間に作る野菜一覧

春夏野菜・・・ピーマン苗40本、唐辛子

唐辛子(鷹の爪)畝1本

じゃがいも(男爵、メークイン)畝11本

さつまいも（紅あずま、シルクスウィート）300本、50本  
里芋（セレベス）10kg  
インゲン（初みどり）畝6本  
枝豆（富貴）畝6本  
リーフレタス（レッドファイヤー）畝1本

秋冬野菜・・・大根（耐病総太り）  
丸大根（早太り聖護院）  
かぶ（耐病ひかり蕪）、（聖護院蕪）  
ほうれん草（トライ）  
玉ねぎ（ソニック）  
にんにく（改良早生）  
そら豆（仁徳一寸）  
人参（向陽2号）

以上を予定しています。

- ・ 他のグループへの移動により利用者が7名から3名に減りました。今までと同じ面積の耕作地で野菜を作るのはとても大変ですが、利用者達が耕運機や畝作りも出来る様になったので、耕作地を減らさず取り組みます。
- ・ 天候に左右される畑作業ですが植え付けや種まきから収穫までの管理をしっかりとします。特に春から夏にかけての雑草に対しては、マルチの利用を試みます。
- ・ 収穫量を安定させ「よってって」や「きのくにスーパー」などへ今まで以上に沢山の出荷が出来る様にします。
- ・ はっさくの果樹園の管理を行い、4年後の収穫を目指します。
- ・ 香花の育成管理に努め、出荷量を増やすようにします。

#### 就労班事業計画（担当 立嶋、瀬田、上地、的場、添谷）

##### よろず

※除草作業や片づけ作業をします。

- ・ 新宮港緑地を新宮市と維持管理契約を結び年間維持管理をする予定です。
- ・ 定期的に依頼を受けている場所の除草や剪定等も行います。
- ・ 引っ越しや借家の後片付け、掃除も含めて積極的に取り組みます。

※田んぼ作りをします。

- ・ 定期的に除草を行い、耕運、肥料、稲刈り等、年間を通して作業をします。  
収穫量は例年とおおり1600Kgを目標とします。

※作業を通して、各個人の長所を活かしスキルアップを図ります。一人ひとりが作業の中で目標をもって作業に取り組むことができるよう支援します。また、利用者一

一人が作業予測を立てられるよう支援し、作業の効率化に努め、工賃向上につなげていきたいと考えています。

### ひじき

- ・ 販売路確保のため、昨年同様に他の施設やお店などとかかわりを持ち、交流を図っていきます。
- ・ 源藻ひじきの高騰のため、購買者が買いやすい値段とするため、商品一袋当たりの重さを32g→20g 前後に減らし価格を今までと大きく変動しないようにします。

### 掃除

- ・ 県庁舎の駐車場の桜等の樹木の花びらや落ち葉集めのために、にエンジンブローアを導入したいと考えています。今までは、竹ぼうき等で集めていたが、敷地が広く、大変なためブローアを使用して作業効率を上げたいと思います。
- ・ 県庁舎への掃除班では、メンバー誰もが、どこの場所でも掃除できるようにするため、練習に取り組みたいと考えています。
- ・ 今年度は、土曜日の出勤日は余暇の時間とし、健康増進、運動不足に考慮し、楽しみをもちながら作業が続けられるように支援していきます。

### 職員の役割分担

役 割	担 当 職 員
諸記録	久保 明美
後援会・保護者会	田邊 純
利用者の自治会・給食会議	立嶋 美佳
健康診断・衛生推進員	中島 愛
防災訓練・災害対策	瀬田 幸司
施設整備・管理	西畑 殖夫・中島 愛
ホームページ	久保 明美
たより発行	立嶋 美佳
職員研修	久保 明美
虐待防止担当職員・人権擁護	久保 明美
送迎	内門 なつほ
事務全般	西畑 殖夫・中島 愛
給食全般	榎本 恵一・藤田 一恵
自立支援協議会・就労部会	瀬田 幸司

### 職 員 研 修 計 画

内 容	参 加 者
虐待防止研修	全員
人権研修	全員
就労技術研修	就労担当職員
サービス管理責任者養成	該当職員（GH, 就労・生活介護）
グループホーム研修会	世話人・支援員
請求等事務一般	事務職員
レクレーション・音楽等	生活介護担当職員
衛生・給食	厨房職員
事例・作業工程研究会	現場職員全員
資格取得（福祉士等）	該当職員

上記以外にも職員からの積極的な研修への申し入れについては、内容を吟味した上で参加させる予定です。

### 行 事 担 当 職 員

内 容	日 程	担 当 職 員
つくしんぼ歌謡祭	5月19日	内門 なつほ
害虫駆除	7月13日	中島 愛
夏の大掃除	7月14日	立嶋 美佳
交流スポーツ大会	10月20日	岸野 結子
冬の大掃除	12月29日	立嶋 美佳
各バザー	年間5回程度	各チームの担当者
各チームでの行事	年間数回	各チームの担当者

## 2) わかばグループホーム

二つのグループホームを市内浮島地区と神倉地区で運営します。運営形態としては一体として行います。

かみくらホーム	新宮市千穂1-3-18	定員4名
うきしまホーム	新宮市浮島3-10	定員8名
恒和荘	新宮市新宮1019	定員1名

## 事業内容 共同生活援助

職員配置基準 世話人2.7人、支援員1.1人

職 種	氏 名	常勤換算	勤務形態	内 容
管理者	岡本 正	介護福祉士	常勤・兼務	障害者が地域で生活していく上での生活全般における支援を行う。
サービス管理責任者	岡本 正	0.1	常勤・兼務	
世話人	岡本 正	0.9	常勤・兼務	
世話人	高見澤千恵子	0.6	常勤・専従	
世話人	太地 美登	0.3	非常勤・専従	
世話人	森 操	0.6	非常勤・専従	
世話人	奥 百合子	0.2	非常勤・専従	
支援員	橋爪有紀子	0.3	非常勤・専従	
支援員	宮本 実	0.4	非常勤・専従	
支援員	柏木 逸子	0.4	非常勤・専従	

### ホームの基本方針

- 1 共同生活の中で、一定の役割分担も持ちながら、自分自身の居住空間を得て、自主的で自立的な生活ができるように支援します。
- 2 入居者の家族や作業所と協力しながら、また、行政機関や地域社会とも連携して、入居者の安定した生活を支援します。
- 3 季節ごとの行事などを取り入れながら、個々のニーズに合わせた休日や余暇の過ごし方を支援します。
- 4 本人の独立心や自立心の芽生えと、培っている力を伸ばしながら、安心して穏やかに生活が送れるように支援します。

### 3)わかば園第二作業所

#### 職員体制

就労継続支援B(定員20名) 平成27年度利用実績13.5人(2月まで) 常勤換算3人

職 種	氏 名	常勤換算	資 格	内 容
サビ管・管理者	中西 浩永		介護福祉士	卒塔婆・装束・護摩木・布きん等の製造
職業指導員	堀池 龍司	1	介護福祉士	
生活支援員	鈴木 弘美	1	介護福祉士	
目標工賃達成指導員	中野友妃子	1		

### 工芸班の事業計画（担当 中西、鈴木、中野、堀池）

- 1) 各製品の生産量の維持、精度の向上
- 2) 売上向上への模索
  - ・不足したお燈祭り松明小の本数の増量
  - ・井上企画からの注文に応じることができる数の把握
- 3) 作業環境の整備

作業の継続性、協力体制を図る為に、縫製と木工と担当職員を入れ替えます。職員の交代により、生産性が一時落ちるかもしれないので、生産量は昨年と同様としました。しかし、平成29年度に伸びしろを感じた部分については、数量を明確に意識して伸ばして行きたいと考えています。その他、利用者の働きやすい作業環境（暑さや寒さ等）に努めたいと思います。

### 職員の役割分担

役 割	担 当 職 員
諸記録	中西 浩永
利用者の自治会	鈴木 弘美
健康管理・衛生推進員	中西 浩永
防災訓練・災害対策	中西 浩永
施設整備・管理	中西 浩永
職員研修	中西 浩永
虐待防止担当職員・人権擁護	中野友妃子
新東施設協議会	中西 浩永

### 職 員 研 修 計 画

内 容	参 加 者
虐待防止研修	全員
人権研修	全員
就労技術研修	全員
サービス管理責任者養成	該当職員
事例・作業工程研究会	職員全員

上記以外にも職員からの積極的な研修への申し入れについては、内容を吟味した上で参加させる予定です。



### 行事担当職員

内 容	日 程	担 当 職 員
害虫駆除	7月15日	中野友妃子
夏の大掃除	7月16日	中野友妃子
バザー（紀宝町港まつり）	10月	堀池 龍司
交流スポーツ大会	10月20日	鈴木 弘美
冬の大掃除	2月	中野友妃子
レクレーション	年間数回	全 員